

第16回 教育シンポジウム in 東京

これからの子どもたちに求められる学力

—学力調査結果に見る授業改善の視点—

21世紀は知識基盤社会の時代と言われ、情報化・グローバル化が急速に進む中、知的活動やコミュニケーション・感性・情緒的活動の基盤となる「言語力」の重要性がますます高まっている。「言語力」の育成は、新学習指導要領においても、教科を貫く重要課題の一つとして示されたところである。一方、PISA 調査に代表される国際的な学力調査や全国学力・学習状況調査等の結果からは、子どもたちの思考力・判断力・表現力についての課題が指摘されている。

本シンポジウムでは、全国学力・学習状況調査結果の詳細な分析に基づき、そこから見えてくる子どもたちの学力に向き合い、具体的な授業改善の視点を提案するとともに、対話的コミュニケーションを通じた豊かな学びについて考えていく。

日 時：平成25年3月3日(日) 受付12:30 開会13:00 閉会17:00

会 場：文京学院大学女子高等学校 ジャシーホール(裏面地図参照)

主 催：公益財団法人 中央教育研究所(TEL:03-5390-7488 FAX:03-5390-7489)

後 援：関東甲信越都・県教育委員会(申請予定)／

株式会社 時事通信社／東京教育研究所／株式会社 学習調査エデュフロント

参加費：2,000円(資料代を含む)

お申込：裏面「参加申込書」にて ※参加費は当日受付にて申し受けます。

プログラム

13:00 【主催者挨拶】 寺崎 昌男 (公益財団法人中央教育研究所 理事長／立教学院本部調査役／東京大学名誉教授)

13:15 【講演】 「対話的コミュニケーションによる学びの創造」
佐藤 学 (学習院大学 文学部 教授)

14:15 ~休 憩~

14:20 「全国学力調査の結果分析および、
その結果を踏まえた授業改善の視点の提案」

【レクチャー①】「国語」 樺山 敏郎 (文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官)

【レクチャー②】「算数・数学」 清水 宏幸 (山梨県教育庁 義務教育課 副主幹・指導主事)

15:50 ~休 憩~

16:00 【パネルディスカッション】

コーディネーター 寺崎 昌男
パネリスト 佐藤 学
樺山 敏郎
清水 宏幸

16:45 【閉会挨拶】

17:00閉会